

JAL闘争を支える京都の会News No.91

京都市東山区今熊野南日吉町 17 FAX: 075-531-3856 E-mail: komai123@kfa.biglobe.ne.jp

必要なかった整理解雇から13年目 今年こそ勝利解決を！

2023年1月31日、大手筋商店街（京都市伏見区）で「JAL闘争を支える京都の会」の呼びかけで、JAL不当解雇撤回争議勝利をめざす今年初めての宣伝行動をおこないました。ユニオンネットワーク京都加盟労組:きょうとユニオン、全日建連帯労組関西地区生コン支部、そして全印総連、合同繊維労組、米軍Xバンドレーダー・基地反対・京都連絡会、9条ネット・滋賀、憲法を生かす京都の会、ラテンアメリカ研究会など様々な労組・団体・個人、計18人にご参加いただきました。今回の宣伝行動にはJAL被解雇者労働組合（JHU）副委員長で客乗争議団団長の鈴木圭子さんが参加しました。

鈴木さんは「私たちは解雇されて以来、職場に戻せということで、闘ってきた。そして13年目となった。稻盛会長（当時）は日本航空が経営破綻した時に、政府の肝いりで日本航空の再建のために派遣してきた。当時の稻盛会長も経営的には解雇する必要はなかったと述べていた。日本航空は解決案を出してきたが、月12万5千円の業務委託の仕事を希望者全員に提供するというものであったが、これは雇用契約によらない労働者でない働くかせ方である。最低賃金制度も適用されない。私たちの要求は元の職場に戻せというものである。私たちは会社と労働委員会の関与により解決に向けて協議をしている。しかしながら、その交渉は団体交渉というものの責任ある役員が出てこない、参加人数でもめる。解決しようと正面から向き合った交渉となっていない。それをきちんと交渉させるためには皆さま方の後押しが必要です。ぜひこれからも私たちJAL不当解雇撤回争議団の解決に向けてのご支援をお願いします。」と訴えました。



全印総連全国印刷労連合同ユニオンの井上さんは「本日はJALでの不当解雇に対して12年間にわたって高い続けるJHU・JAL被解雇者労働組合のその不屈の闘いに、私たちの争議の連帯の意思も含めて参加している。

そのJALの不当な解雇は12年にわたっている。JALの労働者165名を経営上の理由はまったくないにもかかわらず、一方的な不当な解雇で会社から追い出しにかかった。何より

も安全のためには優れた経験と技能を持つベテラン労働者を中心とした安全の企業風土をきちっとつくりあげることが、もっとも重要である。しかしながらJAL日本航空はこのような労働者を経営上の理由がまったくないにもかかわらず、12年にわたって解雇した労働者をそのままにしている。2023年には納得のいく解決を得なければならない。労働者が労働組合を通じて解雇撤回を求めており、この争議の解決は雇用によることを前提とした解決以外にない。JHUに結集して闘い今年度の解決を全国の労働者とともに勝ち取っていきたい。



私たち全印総連全国印刷関連合同ユニオンは全印総連コード分会で非正規の女性労働者に対する一方的な雇止めの争議をすでに3年間闘っている。早期の決着を図りたい。私たちの争議は一人争議であるが、この12年にわたるJHUの闘いと連帶して共に今年度中に納得のいく解決を勝ち取る決意である。」と訴えました。

連帶労組関生支部の萱原さんは「世界各国では労働組合が、経済不況を立て直すために自らの生活を守るために賃金の引上げを求めている

が、今や日本は韓国よりも賃金水準が低い状況におちいっている。それは国労つぶしに始まり、郵政が民営化され、このJALの労働組合つぶしも原因である。これはJALの問題だけではない。国労がつぶされたことにより労働組合は衰退し、大きな労働組合つぶしの影には多く労働者の賃金の引き下げ、そういったものがおこなわれている。賃金水準が低いまま物価のみが上昇する、そういった私たちの生活が不安になる状況が続いている。そういった景気を浮揚させるためにも労働組合をもっと大きな組織にしていかなければならない。また、そのためには生贊のようにつぶされて放置されているJAL不当解雇の問題も解決していかなければならない。これからも支援していきたい。」と訴えました。きょうとユニオンのOさん、Kさん、京都の会会員のIさんもマイクでアピールしました。



とにかく会話の起こる商店街、何十分も労働運動について質疑に尽きない高校生、年配の男性、女性も質問してくる・・・などなど。自転車に乗ったおじいさん：「君ら共産党か？」、こちら「違います。労働組合です。」おじいさん：「ほな、頑張ってもらわんとあかんわ！！物価上がってるし！！」、こちら「もちろん頑張ります！！」、おじいさん：「わしら、年金生活者やしな。気張ってや！！」などの会話がありました。

次回 宣伝行動

(呼びかけ JAL闘争を支える京都の会)

3月7日（火） 午後2時～3時 伏見・大手筋商店街

（2月はありません。）